



中央保育所・幼稚園 所長・園長だより

あったかサン

令和8年1月23日

出雲市立中央保育所・幼稚園

所長・園長 秦 純子

ここ数日寒波が続き、大雪となりました。一面の銀景色に子ども達は大喜びです。早速雪遊びが始まりました。雪の冷たさを感じたり、固めて雪玉を作ったり、友達と力を合わせていろいろな大きさの雪だるまを作ったり、思う存分楽しんでいます。

出雲市内や所・園内ではインフルエンザやRSウイルスなど様々な感染症が流行しています。病気や寒さに負けないために、良質な睡眠やしっかりとした食事など基本的な生活習慣を整えて、元気な体づくりに心がけましょう。



もちつき会をしました

1月15日に虹の会役員の方にもお手伝いをいただき、もちつき会を行いました。

正月には歳神様が家に来て鏡餅に宿ると言われています。1年をかけて大事に育てられたお米に感謝の気持ちを持ちながら、力を合わせて作るお餅に皆の健康と幸せを願いました。出来上がったお餅は柔らかく、なめらかでとてもおいしかったです！お忙しい中、お手伝いしていただいた役員の皆様、ありがとうございました。



始まりの会。
餅つきの由来を聞きました。
役員さんの紹介をしていると、餅米が蒸し上がるいい匂いがしてきました！



前日にぶどう組さんが餅米を研いでくれました。冷たい水を使って頑張りました。



はじめはお父さん達の力で、しっかりとついてもらいます。子ども達の「よいしょ！」という掛け声にも力が入ります。



次は子ども達の出番です！「重たい」「わー。お餅がびよ~んと伸びた！」と楽しみながらお餅をつきました。



つきあがったお餅を丸めます。「温かいね」「柔らかくて気持ちいい！」などお餅の感触を味わいながら作りました。

いちご組さん、さくらんぼ組さんが応援してくれました。



お餅はホットプレートで焼いてから、給食の「具だくさん雑煮」でいただきました。「おいしくてほっぺが落ちそう！」





親子活動にお出かけいただきありがとうございました。



16日には親子活動にご参加いただきありがとうございました。子ども達と一緒にふれあい遊びや製作遊びを楽しんだり、日頃のクラスでの活動に一緒に取り組んだりしていただきました。

「親子で一緒に体を動かす機会がほとんどなかったので、とても楽しい時間でした。」「子ども達にとっては何でも創造の材料になることを改めて感動しました。」「国旗のカルタでは、子ども達の知識や記憶、やる気に驚きました。まさに遊びながら学ぶ。学びながら遊ぶ。その通りだと思いました。」「子ども達の嬉しそうな笑顔が微笑ましかったです。」など心温まる感想をたくさんいただきました。お忙しい中お出かけいただき、ありがとうございました。

【さくらんぼ組】

折り紙、モール、毛糸、お弁当カップなど身近な素材に触れ、感触を楽しみながら親子で製作遊びをしました。製作をしながら、「ぶちぶちだね」「ペタペタ」など子ども達の感じていることを言葉にして表したり、「お魚みたいだね」と偶然できた形を見立てたり、保護者の方の関わりが子ども達の豊かな表現につながっていきます。作品展で飾りますのでお楽しみに。



【みかん組】

お正月遊びを親子で楽しみました。子ども達が上手に手回しコマを回したり、回したコマに折り紙を載せたりする姿に歓声があがつていました。福笑いでは、お家の方と交互でやり、できあがりをみて笑顔が溢れていきましたね。かもつ列車や猛獣狩りなど集団遊びも楽しみました。



【ぶどう組】

国旗に興味をもっているぶどう組は、手作り国旗カルタを作りました。当日はそれを使って、子どもvsお家の人でカルタ大会を行いました。大人チームも本気で取り組んでくださいましたが、子ども達の記憶力、スピード、やる気にはとてもかなわず、子どもチームが大差で勝ちました！

カルタは作品展で飾りますのでぜひご覧ください。



新町児童公園に新しい遊具が設置されます。2月～3月の間に実作業10日間程度で行われることです。工事期間中はバリケード等が設置されたり、工事車両が出入りしたりすることで、安全への細心の注意を払っていただくようお願いしています。保護者の皆様にはご理解ご協力の程、よろしくお願いします。詳細につきましては先日配布したお便りをご覧ください。

